

平成19年度

中学校卒業者の進路状況調査報告書

(平成19年5月1日現在)

栃木県総合教育センター

I 調査の概要

- 1 調査の目的 教育行政計画の立案及び進学・就職など進路指導のための基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の期日 平成19年5月1日現在
- 3 調査の対象 栃木県内の国・公・私立中学校を平成19年3月に卒業した者を対象とする。また、平成19年3月以前の卒業生（以後「過年度卒業生」という。）のうち、平成19年度に進学した者で、中学校で把握している者も対象とする。
なお、調査対象となる中学校の内訳は以下のとおりである。

・国立中学校	1校
・公立中学校	169校（分校1校を含む）
・私立中学校	7校
計	177校

4 進路分類

(1) 進学者

高等学校（全日制・定時制・通信制）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校及び特別支援学校高等部に進学した者をいう。

なお、上記の学校への進学と同時に就職又は専修学校・各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者も含まれる。

$$\text{進学率（\%）} = \frac{\text{進学者数（進学と同時に就職、専修学校等に入学した者を含む）}}{\text{卒業生数}} \times 100$$

(2) 就職者

経常的に収入を得る仕事に就いた者をいう。家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者は含まれないが、自家自営業に就いた者は含まれる。

なお、就職と同時に上記(1)の高等学校等に進学した者も含まれる。

(3) 専修学校等入学者

専修学校・各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者をいう。

なお、専修学校等への入学と同時に上記(1)の高等学校等に入学した者も含まれる。

(4) その他の者

上記(1)から(3)のいずれにも該当しない者をいう。学校教育法第1条でいう学校及び専修学校・各種学校以外の学校や外国の学校等に入学した者、家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者、進路決定を保留した者及び卒業後、調査期日時点までに死亡した者や卒業後の状況が不明な者等が含まれる。

(注) 報告書中の構成比は、小数第2位を四捨五入したため、各項目の数値が小計・合計欄の数値と一致しない場合がある。

II 調査結果の概要

1 卒業者数（P2 表1参照）

平成19年3月の中学校卒業者数は、177校20,452人（男10,375人、女10,077人）で、前年度と比べ54人減少した。これを設置者別にみると、国立中学校が1校160人（男80人、女80人）、公立中学校が169校19,799人（男10,028人、女9,771人）、私立中学校が7校493人（男267人、女226人）である。

なお、卒業者総数は平成元年度の33,066人をピークとして減少を続けており、平成19年3月卒業者はピーク時の61.9%にまで減少している。

2 卒業者の進路別状況（P3 表2参照）

① 高等学校等進学者は19,965人（男10,087人、女9,878人）で、前年度と比べ45人減少した。卒業者総数に占める割合（進学率）は97.6%となり、過去最高であった前年度と同率であった。

② 就職者（進学兼就職者を含む）は111人（男88人、女23人）で、前年度と比べ17人減少した。卒業者総数に占める割合（就職率）は0.5%となり、前年度と比べ0.1ポイント減少し過去最低となった。

就職者のうち、進学兼就職者を除いた就職だけの者は99人（男80人、女19人）で、前年度と比べ13人減少した。全体に占める割合は0.5%となり、前年度と同率である。また、就職しながら進学した者は12人（0.1%）で、前年度と比べ4人減少した。

③ 専修学校等入学者（進学兼専修学校等入学者を含む）は、223人（男121人、女102人）で、前年度と比べ6人減少した。卒業者総数に占める割合は、1.1%となり、前年度と同率である。

④ その他の者は292人（男137人、女155人）で、前年度と比べ10人減少した。卒業者総数に占める割合は1.4%となり、前年度と比べ0.1ポイント減少した。

表1 設置者別・男女別卒業者数

単位：人、%

区分	国立	公立	私立	卒業者計 (A)	平成18年3月 卒業者数(B)	増減 (A)-(B)
男	80	10,028	267	10,375 (50.7)	10,571 (51.6)	▲ 196 (▲ 0.9)
女	80	9,771	226	10,077 (49.3)	9,935 (48.4)	142 (0.9)
計(a)	160 (0.8)	19,799 (96.8)	493 (2.4)	20,452 (100.0)	20,506 (100.0)	▲ 54
平成18年3月 卒業者数(b)	157 (0.8)	19,850 (96.8)	499 (2.4)	20,506 (100.0)		
増減 (a)-(b)	3 (0.0)	▲ 51 (0.0)	▲ 6 (0.0)	▲ 54		

表2 卒業者の進路別状況

単位：人、%

区分	男	女	合計		平成18年3月卒業者		増減			
			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
① 進学者	県	県立高等学校 全日制	(9) 6,659	(4) 6,709	(13) 13,368	65.4	13,515	65.9	▲ 147	▲ 0.5
		県立高等学校 定時制	(33) 174	(25) 184	(58) 358	1.8	381	1.9	▲ 23	▲ 0.1
		県立高等学校 通信制	(15) 43	(13) 56	(28) 99	0.5	72	0.4	27	0.1
		国立高等専門学校	116	21	137	0.7	145	0.7	▲ 8	0.0
	内	国公立 特別支援学校高等部	(1) 83	(2) 50	(3) 133	0.7	149	0.7	▲ 16	0.0
		私立高等学校 全日制	(1) 2,564	(1) 2,405	(2) 4,969	24.3	4,915	24.0	54	0.3
		私立高等学校 通信制	17	22	39	0.2	14	0.1	25	0.1
	小計	(59) 9,656	(45) 9,447	(104) 19,103	93.4	19,191	93.6	▲ 88	▲ 0.2	
	外	国公立 高等学校全日制・中等教育学校・ 高専・特別支援学校高等部	176	177	353	1.7	323	1.6	30	0.1
		国公立 高等学校 定時制・通信制	(3) 10	(4) 13	(7) 23	0.1	14	0.1	9	0.0
		私立 高等学校全日制・中等教育学校・ 高専・特別支援学校高等部	163	125	288	1.4	262	1.3	26	0.1
		私立 高等学校 定時制・通信制	82	(2) 116	(2) 198	1.0	220	1.1	▲ 22	▲ 0.1
		小計	(3) 431	(6) 431	(9) 862	4.2	819	4.0	43	0.2
進学者計 A	(62) 10,087	(51) 9,878	(113) 19,965	97.6	20,010	97.6	▲ 45	0.0		
② 就職者	88	23	111	0.5	128	0.6	▲ 17	▲ 0.1		
就職だけの者 B	80	19	99	0.5	112	0.5	▲ 13	0.0		
就職しながら進学した者	8	4	12	0.1	16	0.1	▲ 4	0.0		
③ 専修学校等入学者	121	102	223	1.1	229	1.1	▲ 6	0.0		
専修学校等入学だけの者 C	71	25	96	0.5	82	0.4	14	0.1		
専修学校等入学しながら進学した者	50	77	127	0.6	147	0.7	▲ 20	▲ 0.1		
④ その他の者 D	137	155	292	1.4	302	1.5	▲ 10	▲ 0.1		
合計（卒業者総数）A+B+C+D	(62) 10,375	(51) 10,077	(113) 20,452	100.0	20,506	100.0	▲ 54			

(注) () は、調査年度以前の卒業者（過年度卒業者）の進学者数で外数である。

表3 卒業者の進路状況推移

単位：人、%

区 分		19年度	18年度	17年度	16年度	15年度		
① 進学者	内 県	県立高校	人数	13,368	13,515	13,835	14,705	15,256
		全日制	構成比	65.4	65.9	65.7	65.4	65.5
		〃	人数	358	381	359	284	278
		定時制	構成比	1.8	1.9	1.7	1.3	1.2
		〃	人数	99	72	110	79	100
		通信制	構成比	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4
		国立	人数	137	145	129	126	158
		高等専門学校	構成比	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7
		国公立	人数	133	149	128	133	125
		特別支援学校高等部	構成比	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5
	外 県	私立高校	人数	4,969	4,915	5,220	5,746	5,949
		全日制	構成比	24.3	24.0	24.8	25.6	25.5
		〃	人数	39	14	—	—	—
		通信制	構成比	0.2	0.1	—	—	—
		小 計	人数	19,103	19,191	19,781	21,073	21,866
			構成比	93.4	93.6	93.9	93.8	93.8
	外 県	国公立 高校全日制・中等教育学校	人数	353	323	307	290	293
		高専・特別支援学校高等部	構成比	1.7	1.6	1.5	1.3	1.3
		国公立高校	人数	23	14	17	21	16
定時制・通信制		構成比	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
私立 高校全日制・中等教育学校		人数	288	262	283	292	273	
高専・特別支援学校高等部		構成比	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	
外 県	私立高校	人数	198	220	158	214	178	
	定時制・通信制	構成比	1.0	1.1	0.7	1.0	0.8	
	小 計	人数	862	819	765	817	760	
	構成比	4.2	4.0	3.6	3.6	3.3		
進学者計 A		人数	19,965	20,010	20,546	21,890	22,626	
	構成比	97.6	97.6	97.5	97.4	97.1		
② 就職者		人数	111	128	122	153	152	
	構成比	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7		
就職だけの者 B		人数	99	112	98	126	131	
	構成比	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6		
就職しながら進学した者		人数	12	16	24	27	21	
	構成比	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
③ 専修学校等入学者		人数	223	229	214	262	234	
	構成比	1.1	1.1	1.0	1.2	1.0		
専修学校等入学だけの者 C		人数	96	82	80	95	104	
	構成比	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4		
専修学校等入学しながら進学した者		人数	127	147	134	167	130	
	構成比	0.6	0.7	0.6	0.7	0.6		
④ その他の者 D		人数	292	302	348	357	438	
	構成比	1.4	1.5	1.7	1.6	1.9		
合 計(卒業者総数) A+B+C+D			20,452	20,506	21,072	22,468	23,299	

3 高等学校等進学者の概況

(1) 県内県外別高等学校等進学状況（P 5 表4、P 6 表5参照）

- ① 県内県立高等学校全日制への進学者は13,368人で、進学者全体に占める割合は67.0%となり、前年度と比べ0.5ポイント減少した。
- ② 県内県立高等学校定時制への進学者（進学と同時に就職又は専修学校等入学した者を含む）は358人（1.8%）で、前年度と比べ0.1ポイント減少した。また、県内県立高等学校通信制への進学者は99人（0.5%）で、前年度と比べ0.1ポイント増加した。
- ③ 県内私立高等学校全日制へは4,969人が進学し、進学者全体に占める割合は24.9%となり、前年度と比べ0.3ポイント増加した。また、県内私立高等学校通信制へは39人（0.2%）が進学した。
- ④ 県内国立高等専門学校へは137人（0.7%）、特別支援学校高等部へは149人（0.7%）が進学した。
- ⑤ 県外高等学校全日制へは国・公立349人（1.7%）、私立287人（1.4%）が進学し、前年度と比べ国・公立及び私立への進学者が人数、構成比とも増加した。

表4 高等学校等進学状況

単位：人、%

区分		男		女		合計		平成18年度		増減		
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
県内	県立高校	全日制	6,659	66.0	6,709	67.9	13,368	67.0	13,515	67.5	▲ 147	▲ 0.5
		定時制	174	1.7	184	1.9	358	1.8	381	1.9	▲ 23	▲ 0.1
		通信制	43	0.4	56	0.6	99	0.5	72	0.4	27	0.1
	私立高校	全日制	2,564	25.4	2,405	24.3	4,969	24.9	4,915	24.6	54	0.3
		通信制	17	0.2	22	0.2	39	0.2	14	0.1	25	0.1
		国立高等専門学校	116	1.1	21	0.2	137	0.7	145	0.7	▲ 8	0.0
		特別支援学校高等部	83	0.8	50	0.5	133	0.7	149	0.7	▲ 16	0.0
	小計	9,656	95.7	9,447	95.6	19,103	95.7	19,191	95.9	▲ 88	▲ 0.2	
県外	国・公立高校	全日制	172	1.7	177	1.8	349	1.7	323	1.6	26	0.1
		定通制	10	0.1	13	0.1	23	0.1	14	0.1	9	0.0
	私立高校	全日制	162	1.6	125	1.3	287	1.4	261	1.3	26	0.1
		定通制	82	0.8	116	1.2	198	1.0	220	1.1	▲ 22	▲ 0.1
		高等専門学校	3	0.0	0	0.0	3	0.0	1	0.0	2	0.0
		特別支援学校高等部	2	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0.0	2	0.0
	小計	431	4.3	431	4.4	862	4.3	819	4.1	43	0.2	
合計（進学者数）		10,087	100.0	9,878	100.0	19,965	100.0	20,010	100.0	▲ 45		

(注) 過年度卒業者を除く。

⑥ 県外高等学校全日制に進学した者の進学先を都県別にみると、国・公立では茨城県が182人で最も多く、次いで群馬県が75人である。一方、私立では群馬県が83人で最も多く、次いで東京都が53人である。また、県外高等学校定時制・通信制へは国・公・私立合わせて221人が進学した。

表5 県外高等学校等進学状況

単位：人

区 分		国 ・ 公 立						私 立						計	
		全日制			定時制・通信制			全日制			定時制・通信制			全日計	定通計
		男	女	計(A)	男	女	計(B)	男	女	計(C)	男	女	計(D)	A+C	B+D
高 等 学 校	茨城県	78	104	182	3	6	9	29	8	37	13	16	29	219	38
	群馬県	45	30	75	1	7	8	44	39	83	2	6	8	158	16
	埼玉県	23	24	47				20	22	42				89	
	福島県	4	1	5				5	2	7				12	
	東京都	8	7	15	2		2	30	23	53	48	71	119	68	121
	神奈川県	5	1	6	3		3	6	2	8				14	3
	千葉県	2	3	5	1		1	2	4	6				11	1
	その他	7	7	14				26	25	51	19	23	42	65	42
計		172	177	349	10	13	23	162	125	287	82	116	198	636	221
中等教育学校															
高等専門学校		2		2				1		1				3	
特別支援学校高等部		2		2										2	
合 計		176	177	353	10	13	23	163	125	288	82	116	198	641	221

(注) 過年度卒業者を除く。

(2) 県内県立及び県外国・公立高等学校全日制学科別進学状況（P 7 表 6 参照）

県内県立高等学校全日制への進学者を学科別にみると、普通科が58.1%を占め、次いで工業科が11.4%、商業科が9.8%である。前年度と比べると、農業科、商業科、総合学科が人数、構成比とも減少した。また、県外国・公立高等学校全日制では普通科が1.9%を占めた。

表 6 県内県立及び県外国・公立高等学校全日制学科別進学者数

単位：人、%

区分	平成19年度				平成18年度		増減		
	男	女	計	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
県内	普通科	(6) 3,741	(3) 4,231	(9) 7,972	58.1	8,038	58.1	▲ 66	0.0
	農業科	(1) 470	(1) 401	(1) 871	6.3	895	6.5	▲ 24	▲ 0.2
	工業科	(1) 1,453	(1) 105	(1) 1,558	11.4	1,573	11.4	▲ 15	0.0
	商業科	475	874	1,349	9.8	1,379	10.0	▲ 30	▲ 0.2
	家庭科	14	233	247	1.8	241	1.7	6	0.1
	水産科	23	0	23	0.2	15	0.1	8	0.1
	福祉科	12	107	119	0.9	117	0.8	2	0.1
	その他の専門学科	113	81	194	1.4	192	1.4	2	0.0
	総合学科	(1) 358	(1) 677	(2) 1,035	7.5	1,065	7.7	▲ 30	▲ 0.2
	小計	(9) 6,659	(4) 6,709	(13) 13,368	97.5	13,515	97.7	▲ 147	▲ 0.2
県外	普通科	129	131	260	1.9	239	1.7	21	0.2
	農業科	6	3	9	0.1	4	0.0	5	0.1
	工業科	9	1	10	0.1	14	0.1	▲ 4	0.0
	商業科	18	18	36	0.3	32	0.2	4	0.1
	家庭科	0	5	5	0.0	10	0.1	▲ 5	▲ 0.1
	その他の専門学科	9	19	28	0.2	22	0.2	6	0.0
	総合学科	1	0	1	0.0	2	0.0	▲ 1	0.0
	小計	172	177	349	2.5	323	2.3	26	0.2
合計（進学者数）	(9) 6,831	(4) 6,886	(13) 13,717	100.0	13,838	100.0	▲ 121		

(注) () は、過年度卒業者の進学者数で外数である。

4 就職者の概況（P 8 表 7 参照）

① 就職と同時に進学した者を含めた就職者総数は111人で、前年度と比べ17人減少し、就職率は0.5%となり、前年度と比べ0.1ポイント減少した。（P 3 表 2 参照）

就職者を職業別にみると生産工程・労務作業者が73人で最も多く、65.8%を占め、次いでサービス職業従事者が25人（22.5%）である。

② 就職先を県内県外別にみると県内就職者が100人（90.1%）で、県外就職者が11人（9.9%）である。県内と県外の比率を前年度と比べると、県内への就職者が1.8ポイント増加した。

表7 県内県外別職業別就職者数

単位：人、%

区 分	計				県 内			県 外			就職兼進学者（再掲）					
	男	女	合計	構成比	男	女	計	男	女	計	県内高校等		県外高校等		合 計	
											男	女	男	女		
事務従事者				0.0												
販売従事者	5		5	4.5	5		5									
サービス職業従事者	9	16	25	22.5	6	16	22	3		3			4			4
保安職業従事者	4		4	3.6				4		4				4		4
農林漁業作業者	1		1	0.9	1		1									
運輸・通信従事者	1		1	0.9	1		1									
生産工程・労務作業者	67	6	73	65.8	65	6	71	2		2	4					4
上記以外のもの	1	1	2	1.8				1	1	2						
合 計	88	23	111	100.0	78	22	100	10	1	11	4	4	4			12
構成比	79.3	20.7	100.0	—	70.3	19.8	90.1	9.0	0.9	9.9	—	—	—	—	—	—
平成18年度	人数	89	39	128	100.0	77	36	113	12	3	15	6	6	4		16
	構成比	69.5	30.5	100.0	—	60.2	28.1	88.3	9.4	2.3	11.7	—	—	—	—	—

5 専修学校等入学者・その他の者の概況（P9 表8、表9参照）

① 専修学校等入学者は223人で、卒業生総数に占める割合は1.1%であり、前年度と比べ6人減少し、同率であった。（P3 表2参照）

進路別にみると、予備校を除く専修学校への入学者は136人である。そのうち93.4%にあたる127人が県外高等学校に同時入学しているが、これは入学した専修学校と連携している広域通信制高等学校に進学したものである。

② 進学、就職及び専修学校等への入学のいずれにも該当しない「その他の者」は292人で、卒業生総数に占める割合は1.4%である。（P3 表2参照）

そのうち46人は自宅で進学に向けて準備中の者や専修学校・各種学校の認可を受けていない予備校等に通っている者である。それ以外の245人は専修学校・各種学校の認可を受けていない学校や外国の学校等に入学した者、家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者、進路を決定できなかった者等である。また、死亡・不詳は1人である。

表8 専修学校等入学者の状況

単位：人、%

区 分	計			県 内			県 外			入学兼進学者（再掲）				
	男	女	合計	男	女	計	男	女	計	県内高校等		県外高校等		合 計
										男	女	男	女	
専修学校	52	84	136	47	71	118	5	13	18			50	77	127
専修学校（予備校）														
各種学校		3	3		1	1		2	2					
各種学校（予備校）														
公共職業能力開発施設等	69	15	84	63	15	78	6		6					
合 計	121	102	223	110	87	197	11	15	26			50	77	127
構成比	54.3	45.7	100.0	49.3	39.0	88.3	4.9	6.7	11.7	—	—	—	—	—

表9 その他の者の状況

単位：人、%

区 分	計			県 内			県 外		
	男	女	合計	男	女	計	男	女	計
自宅で進学準備中	25	21	46	23	17	40	2	4	6
その他	111	134	245	105	123	228	6	11	17
死亡・不詳	1		1	1		1			
合 計	137	155	292	129	140	269	8	15	23
構成比	46.9	53.1	100.0	44.2	47.9	92.1	2.7	5.1	7.9